

令和6年度 第4回 瑞浪市子ども・子育て会議 会議録（要旨）

1. 日時 令和7年2月7日（金） 10時00分から
2. 場所 瑞浪市保健センター3階 大会議室
3. 出席者：土屋会長、村瀬委員、本荘委員、岩島委員、出村委員、水野委員、滝川委員
安藤委員、河村委員、清水委員、景山委員、栗岡委員、逸見委員、大西委員
欠席者：宮月委員
事務局：小木曾健康福祉部長、子ども家庭課 藤本課長、野田、正木、小木曾
ランドブレイン
傍聴者：なし
4. 議題
瑞浪市こども計画について
5. 報告案件
瑞浪市こども計画（案）に係るパブリックコメントの結果及び今度の予定について
5. その他
6. 会議録（要旨）

事務局

それでは定刻となりましたので、これより令和6年度 第4回 瑞浪市子ども・子育て会議を開催させていただきます。本会議の進行は、こども家庭課長の藤本が務めさせていただきます。円滑な進行に努めてまいりますので、よろしくお願い致します。

はじめに、子ども・子育て会議委員の交代がありましたので、お知らせ申し上げます。

瑞浪市子ども・子育て会議条例第3条第2号に基づき、「地域において子育て支援を行われる方」として当会議にご参加いただいていた委員が、昨年、ご逝去されました。突然のことで大変残念に思います。心よりお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

後任の委員には、瑞浪市民生委員・児童委員協議会よりご推薦いただきました。会議時間の都合により、本日卓上にて委嘱状を交付させていただいております。恐れ入りますが、ご容赦いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、土屋会長より、開会のごあいさつをいただきたいと思います。

土屋会長

こんにちは。先ほど事務局からご説明がありましたが、この1年、皆さまと共に、こども計画の策定に携わってこられた委員が亡くなられたことを、大変残念に思います。本会議では、地域に暮らす子ども達の様子や生の言葉をとりあげながら、様々なご提言をいただき、計画の策定に貢献くださいました。

つきましては、1分間の黙祷をささげたいと思いますが、よろしいでしょうか。

<黙祷>

ご協力ありがとうございました。

さて、本日の会議では、11月の会議で挙げられた意見や、12月に実施したパブリック・コメントの結果をふまえた、こども計画の最終案を確認することとなります。いよいよ集大成に差し掛かっておりますので、内容を精査し、有意義な会議にしたいと考えております。どうぞ、よろしくお願い致します。

事務局 ありがとうございます。

ここで、本日の出席委員数について報告いたします。

本日の出席者数は15名中14名となり、過半数の出席がありますので、瑞浪市子ども・子育て会議条例第6条第2項の規定により、本会議が成立していることを宣言いたします。

次に、お手元の資料について、不足がないか確認をさせていただきます。

まず、事前にお配りさせていただいた資料としましては、本会議のレジメ資料1「瑞浪市子ども計画(案)」、資料2「瑞浪市子ども計画(案)に係るパブリックコメントの結果及び今後の予定について」がございます。

加えて、本日、皆さまの各お席には、「配席表」と、委員の交代を受けて、最新の「委員名簿」を配布させていただいております。

すべて、お揃いでしょうか。不足等がありましたら、この場にてお申し出ください。それでは、レジメに沿って次第の2、議題へと進ませていただきます。

以後の議事につきましては、瑞浪市子ども・子育て会議条例第6条の規定により、本会議の会長が議長を務めることになっておりますので、進行を土屋会長にお願いいたします。

土屋会長 よろしくお願ひします。

土屋会長 わかりました。それでは、議題に入る前に事務局に確認いたします。

この会議は、公開で行う会議となっておりますが、本日、傍聴を希望される方はいますでしょうか。

事務局 おりません。

土屋会長 ありがとうございます。

では、次第の2「議題」に入ります。

最初の議題、「瑞浪市子ども計画について」、事務局より説明をお願いいたします。

事務局 <事務局より資料1「瑞浪市子ども計画」について説明>

土屋会長 ありがとうございます。ただいま説明のありました、計画全体の構成案について、ご意見・ご質問があればお願いします。

委員 自分に関係する部分に注目しながら内容を拝見しておりますが、もっと読み込まなければいけないなと思っています。

一つだけ申し上げますと、「こどもまんなか」を（具体的な施策の中で実現できるよう）大事にしていただけたいと思います。

忙しく働いていらっしゃるのだとは思いますが、お子さんをお迎えに来た親さんが、「早く！早く！」とせかしている様子を見ると、「お子さんは何も悪くないのに」と思う瞬間もあります。「保護者まんなか」も大事なのですが、やっぱり「こどもまんなか」になるような支援を進めていただきたいと思います。

現在、新一年生を迎える準備で大変忙しくしております。一方、今年度より市の協力で子ども発達支援センターの職員さんと交流を持つ機会を設けましたが、その中で、支援が必要なお子さんが増えている中、市内の放課後等デイサービスが一つ閉所して

しまい、土岐市の事業所に通所するお子さんが増えたこと、その事業所も定員いっぱいということなど、大変ご苦勞をされているお話を聞きました。

このほか、(他の職域で)子育て支援に関わっている方等との交流を進めておりますが、市から力添えをいただくなどして、それぞれのシェアを広げていかないと、本当に保育が必要なお子さんを見てあげられなくなるのではないかという心配を抱いております。

土岐小学校区に関しましても、次年度、新一年生の学童クラブ利用希望が28人ありました。施設の広さの問題等からクラブ全体の定員を29人と設定している中、新一年生だけでそれに迫っており、たくさんの課題を抱えております。

前回の会議でもお話をさせていただきましたが、「子どもの居場所づくり」ということで、赤字を抱えながら運営を頑張っていたいただいている方もおります。そちらの支援もいただき、保護者の方も巻き込みながら、「こどもまんなか」の実現に協力できるよう頑張っていきたいと思っております。

土屋会長 貴重なご意見ありがとうございます。

その他、いかがでしょうか。

委員 一連の会議に出席させていただいて、計画の策定に携わる中で、(子育て支援施策は)長い目で実行していく必要があると感じました。

自分の子供は小学校6年生で、今年小学校を卒業しますが、子どもがお母さんのおなかにいる時とか、小学校の低学年の時とか、高学年、中学生の時とか、そういう(ライフステージの)区切りの中で、どこが特に手厚いというのではなく、広い視野で、やはり18歳まで、子育て支援(事業)や見守りが切れ目なく続き、こうした計画の中でもしっかりと明記されているという、そういうバランスが安心につながるのではないかと思います。

個人的な感想になってしまいますが、幅広い視野で、支援策をどんどん出していただけならいいかなと思えました。

土屋会長 ありがとうございます。他に、ご質問はよろしいでしょうか。

無いようですので、ただいまの議題について、承認としてよろしいでしょうか。

異議が無いようですので、承認といたします。

土屋会長 続きまして、次第の3、報告事項に移ります。

事務局より、何かございますでしょうか。

事務局 <事務局より資料2「瑞浪市こども計画(案)に係るパブリックコメントの結果及び今度の予定について」を説明>

土屋会長 それでは、次第の4、その他に移ります。

事務局より本日の会議の補足、その他連絡事項等ありましたらお願いします。

事務局 <事務局より次年度に向けた委員の継続等について説明>

土屋会長 以上をもちまして本日予定されていた議事はすべて終了しました。
今回は、来年度から5年間にわたるこども計画の策定について、最終協議をいただきました。計画が何とか無事、形になりましたのも、委員の皆様にも年4回の会議に出席いただき、忌憚のないご意見や、(内容の)確認をいただいたおかげだと感じています。議長の方針から、お礼を申し上げます。
それでは、事務局に進行をお返しします。

事務局 土屋会長ありがとうございました。また、委員の皆様におかれましては、大変貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
閉会にあたり、健康福祉部長より、挨拶を申し上げます。

健康福祉部長 皆様改めまして、本日は足元の悪い中、会議にご参加くださりまして誠にありがとうございました。
本日の会議をもって年4回の会議が終わり、来年から5年間にわたるこども計画を策定することができました。皆様に、大変貴重なご意見をいただきながら計画ができあがったことを嬉しく思います。正式には、この後、2月中に市長決裁を得て完成となるわけですが、お蔭様をもちまして素晴らしい計画ができるとしております。
こども計画の策定という所では、この会議の役目が一つ終わったわけですが、皆様には、来年度3月末までの任期で委員をお願いしています。計画策定以外の所でも、お諮りをしたい事項等がございますので、大変お世話になりますが、よろしく願いいたします。
一つ宣伝となりますが、今年度、瑞浪市は市制70周年ということで、様々な事業を行っております。その中の一つとして、3月2日の日曜日に、13時から、文化センターの文化ホールにて、「認知症の在宅医療を考える」というテーマで記念講演会を開催いたします。委員の皆様におかれましても、ご参加をいただけたらと思います。

事務局 本日は少々短くなりましたが、これにて会議を閉会します。
ご多忙の中、また、本当にお足元の悪い中にご参集いただき、ありがとうございました。また、来年以降も委員を続けていただく方におかれましては、重ねてよろしくお願い申し上げます。お帰りの際は、忘れ物等ないように、気を付けてお帰りください。

以上